

## 施策の進捗管理シート

令和 6 年度

総合 体系 計画	分野	3	第 3 章	住み慣れた地域で支え合い、自分らしく自立した生活ができるまち	施策統括課	高齢福祉課
	施策No.	2	施 策 名	住み慣れた地域で安心して暮らす高齢者福祉の充実	課 長 名 (施策統括責任)	詫間 さとみ
	関係課	保険年金課 高齢福祉課				

### 1. 施策の目標

めざす姿 (成果目標)	高齢者は、介護状態にならないように予防に努めながら、生きがいを持つことや社会参加をすることなどによって、住み慣れた地域で自分らしくいきいきと暮らしている。
取組方針	高齢者が生きがいを持って、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるようにするため、高齢者の生活支援を推進するとともに、医療と介護の連携を進め、支援の担い手育成など地域で支える体制を整えます。また、介護状態にならずにいきいきと過ごせるように、健康づくりや介護予防を推進し、生きがいづくりの機会や社会参加の場づくりに取り組みます。

### 2. 施策の意図と成果指標

対象（誰、何を対象としているのか） *人や自然資源等	65歳以上の高齢者					
意図（この施策によって対象をどう変えるのか）	高齢者が健康で自立した生活をできるだけ長く続けること、そして、たとえ介護を必要とする状態になっても、その人らしい生活を自分の意思で可能とすることで、高齢者が尊厳ある暮らしを維持できるようにする。					
成果指標 A						単位
自分らしくいきいき生活している高齢者の割合						%
H30 基準	R1 計画実績	R2 計画実績	R3 計画実績	R4 計画実績	R5 計画実績	R6 目標
71.0	71.6 75.2	72.2 73.6	72.9 73.4	73.6 73.4	74.3 73.7	75.0
成果指標 B						単位
要介護（要支援を含む）認定を受けている人の割合						%
H30 基準	R1 計画実績	R2 計画実績	R3 計画実績	R4 計画実績	R5 計画実績	R6 目標
20.3	20.6 20.0	20.9 20.1	21.2 19.8	21.5 19.7	21.8 20.0	22.0

### 3. 市民意向調査結果

施策の重要度	前回	今回	
重要である	50.6%	53.3%	↑
ある程度重要である	38.5%	39.6%	↑
あまり重要ではない	3.3%	3.0%	↓
重要ではない	1.0%	0.2%	↓
順位	9/36位	9/36位	→

施策の満足度	前回	今回	
満足している	5.0%	3.7%	↓
どちらかといえば満足	48.4%	48.5%	↑
どちらかといえば不満	27.0%	28.1%	↑
不満である	5.0%	6.0%	↑
順位	10/36位	14/36位	↓